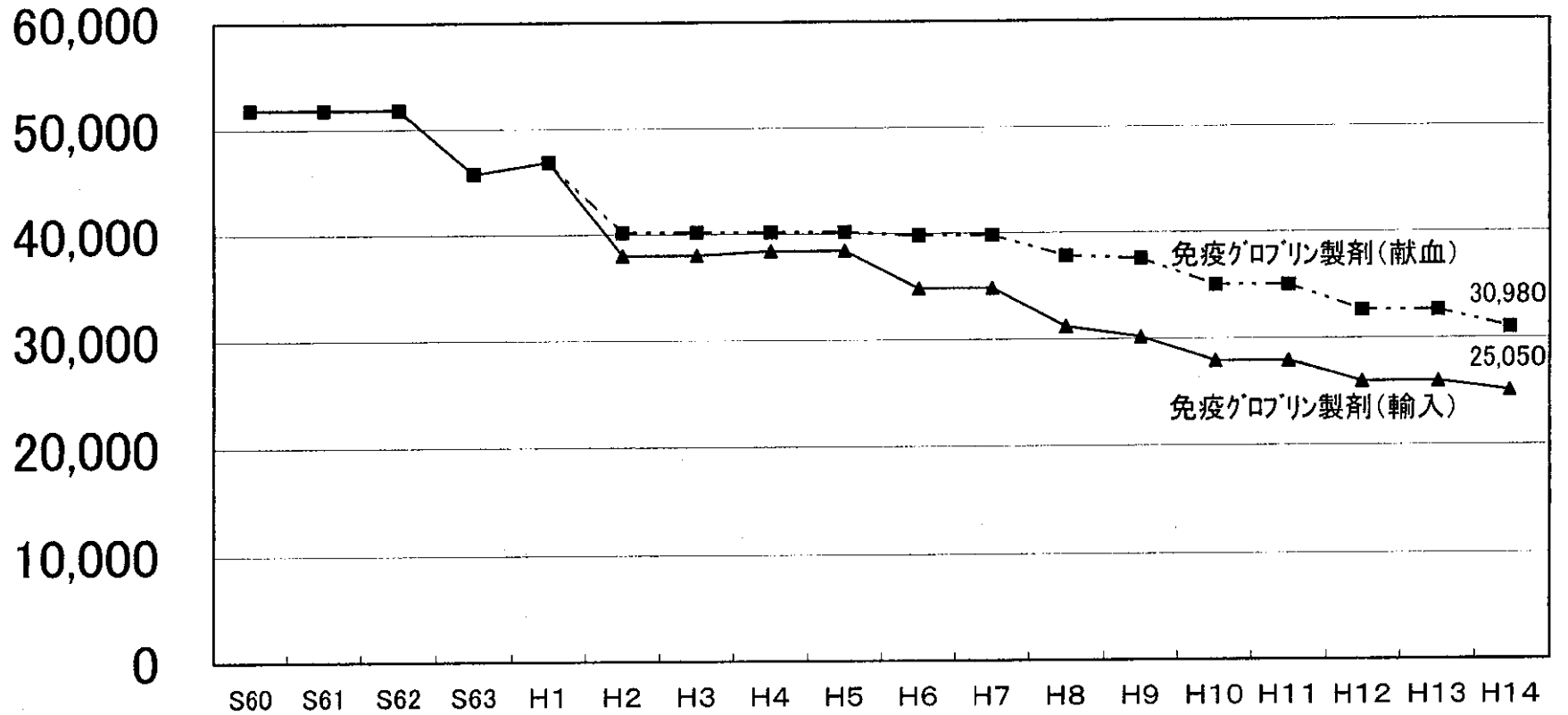


米国における原料血漿価格はTha Plasma Fractions Markets in the United States 2001より
 (The Marketing Research Bureau Inc)
 為替レートはIMF World Economic Outlook の1997年10月版及び2003年9月版の指標を使用。

免疫グロブリン製剤の薬価の推移

(円)



-■- 免疫グロブリン製剤(献血)

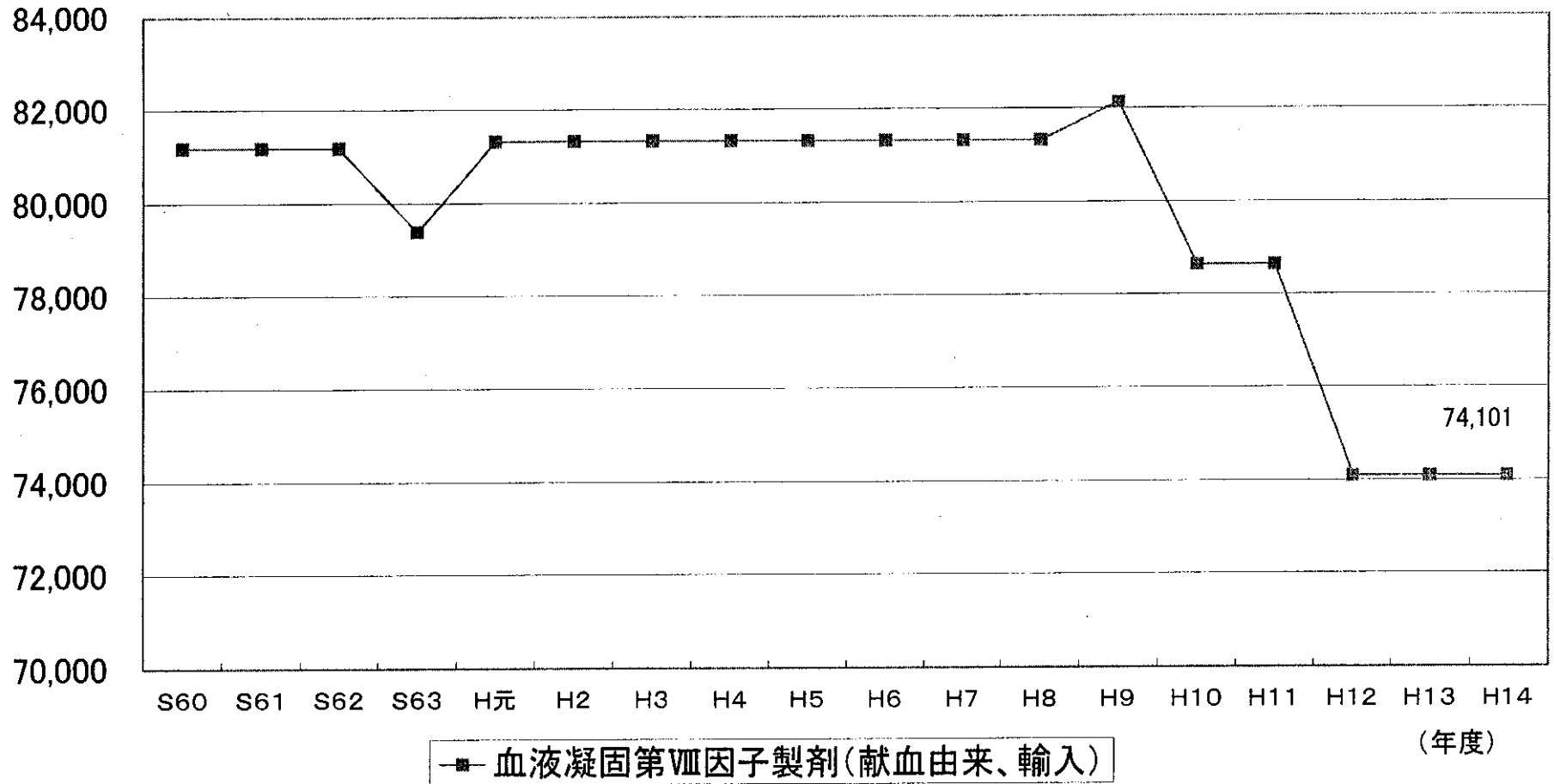
—▲— 免疫グロブリン製剤(輸入)

(年度)

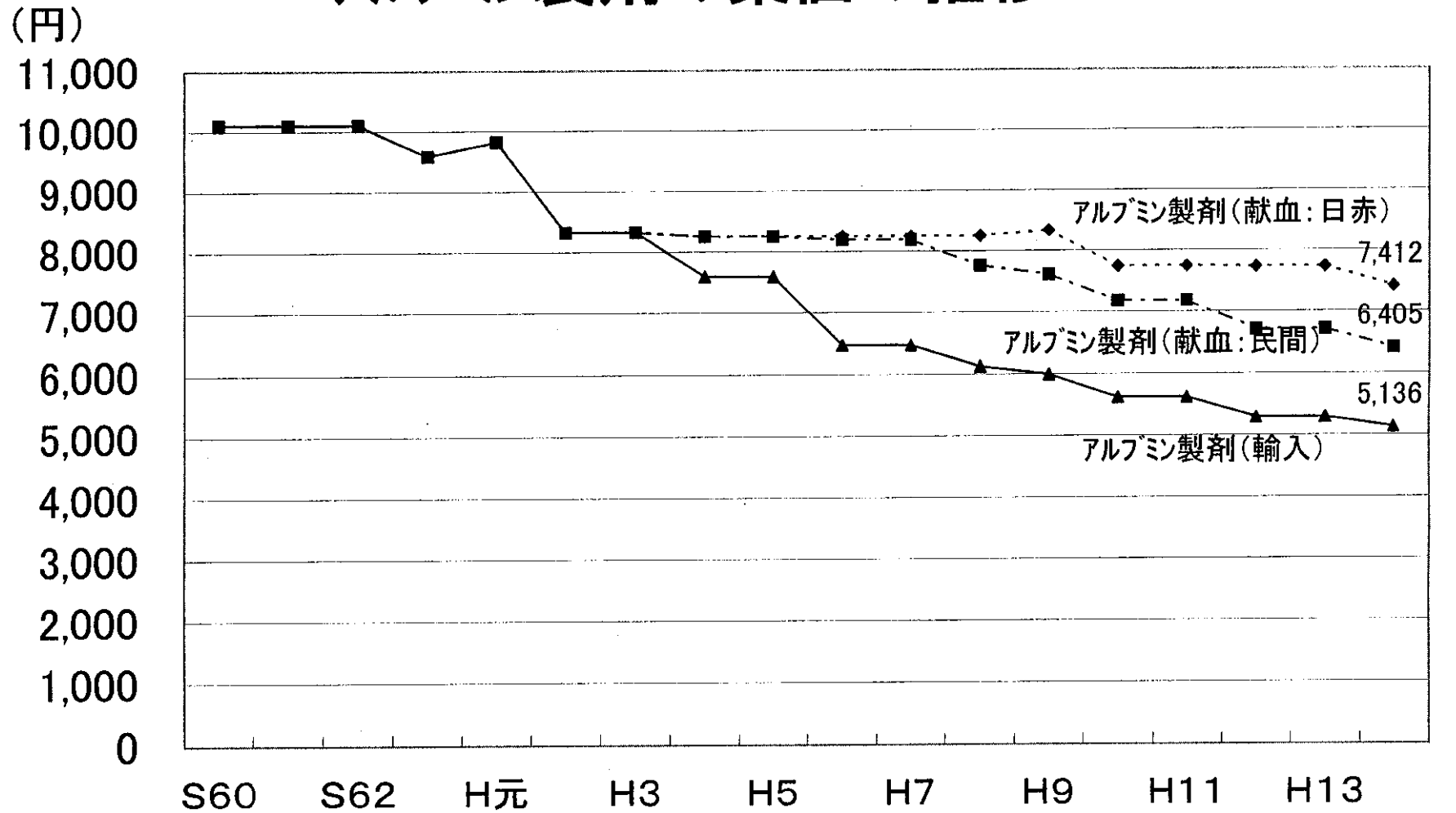
* 代表的な免疫グロブリン製剤の薬価を示したもの(2.5g50ml1本)

(円)

血液凝固第Ⅷ因子製剤(遺伝子組換え型含む)の薬価の推移



アルブミン製剤の薬価の推移



...◆... アルブミン製剤(献血:日赤)
 -■- アルブミン製剤(献血:民間)
 —▲— アルブミン製剤(輸入)
 (年度)

* 代表的なアルブミン製剤の薬価を示したもの
 (20%50mL1本)

血漿分画製剤の分類表

分 類	製品の種類	国内血漿	外国血漿
アルブミン	加熱人血漿たん白	○	○
	人血清アルブミン	○	○
乾燥人フィブリノゲン	乾燥人フィブリノゲン	○	
組織接着剤	フィブリノゲン加第XⅢ因子	○	○
	フィブリノゲン配合剤		○
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	○	
	遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子		○
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体(国内製剤)	○	
	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	○	
インヒビター製剤	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体(輸入製剤)		○
	活性化プロロンピン複合体		※
	乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体		○
	遺伝子組換え活性型血液凝固第Ⅷ因子		○
ヒト血漿由来乾燥血液凝固第XⅢ因子	ヒト血漿由来乾燥血液凝固第XⅢ因子		○
トロンピン(人由来)	トロンピン(人由来)	○	
人免疫グロブリン	人免疫グロブリン	○	○
	乾燥イオン交換樹脂処理人免疫グロブリン		○
	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	○	
	pH4処理酸性人免疫グロブリン		○
	乾燥pH4処理人免疫グロブリン		○
	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	○	○
	ホリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	○	○
	乾燥ホリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	○	
抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	○	○
	乾燥抗HBs人免疫グロブリン		○
	ホリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン		○
	乾燥ホリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン		※
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン		○
抗破傷風人免疫グロブリン	抗破傷風人免疫グロブリン		○
	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン		○
	ホリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン		○
	乾燥ホリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン		※
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	○	○
乾燥濃縮人活性化プロテインC	乾燥濃縮人活性化プロテインC	○	
人ハプトグロビン	人ハプトグロビン		○
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	乾燥濃縮人C1-インアクチベーター		○

注1. 安全な血液製剤の安定供給等の確保に関する法律施行規則に掲げる需給計画の対象となる血液製剤をその適応により分類した。

注2. ※印の製剤は現在製品の取り扱いがないものである。